宗谷管内市町村の19年度予算案

普通建設事業費　微増の114億

3市町骨格、増額は5市町

【稚内発】宗谷管内10市町村の2019年度予算案がまとまった。一般会計総額は前年度比0・7％増の708億5400万円。うち、普通建設事業費は0・4％増の114億300万円となった。

10市町村のうち、浜頓別町と枝幸町は前年度肉付補正後との比較。稚内市、中頓別町、豊富町は、4月に首長選を控えた骨格編成予算。

普通建設事業費が前年度を上回ったのは、稚内市、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町の5市町。稚内市はカーリング場建設や廃棄物処理施設建設、枝幸町は役場本庁舎改修や目梨泊小学校耐震補強などの大型事業によって大幅な増額となった。

各市町村の予算案概要はつぎのとおり。

▼稚内市

普通建設事業費は54・2％増の37億9285万円を計上。市長選を控えた骨格編成だが、継続事業としてカーリング場建設工事費に14億6214万円、廃棄物処理施設の本体工事費に12億416万円を充て大幅な伸びとなった。

新規事業をみると、増幅地区営農用水整備単独事業に4000万円を計上。配水管敷設工事を行う。

▼猿払村

普通建設事業費は23・8％減の6億2546万円を計上。大幅な減額の要因は、前年度当初予算に盛り込んだものの交付金認定が下りずに工事未着手となっている知来別小大規模改修の予算計上を見送っているため。

新規事業では、村営牧野の育成舎新築工事費に1億1720万円、合葬埋蔵施設建設にかかる実施設計費に194万円を盛り込んでいる。

▼浜頓別町

普通建設事業費は前年度肉付補正後と比べ45・9％減の8億3405万円を計上。大幅減の要因は本年度で交流館建設事業が完了したため。

新規事業をみると、北オホーツク畜産センター牛舎改修に8200万円、南環状道路線道路整備における調査設計費に680万円、図書館改修にかかる実施設計費に450万円を計上している。

このほか、国民健康保険病院事業会計では新病院建設に向けた基本構想策定費に486万円を充てている。

▼中頓別町

町長選を控えた骨格編成で、普通建設事業費は22・7％減の5億3966万円。減額の要因は、寿スキー場リフト・ロッジ整備におけるリフトリニューアル工事が完了したことなど。

新規事業では、中頓別地区農地耕作条件改善事業に6900万円を計上。650㍍にわたって農道の幅員を4㍍から6㍍に拡幅し、舗装工も実施する。

▼枝幸町

普通建設事業費には、前年度肉付補正後と比べ46・1％増の20億4086万円を計上。役場本庁舎改修事業2億9320万円や目梨泊小耐震補強事業2億5004万円を盛り込み、大幅な伸びを示した。

新規事業をみると、看護師宿舎建設事業に9500万円を計上。木造2階1棟8戸の宿舎を建設する。また、風烈布小耐震補強事業における実施設計費に1900万円を充てている。

▼豊富町

町長選を控えた骨格編成で、普通建設事業費は2・1％増の5億7264万円。新規事業として、森林整備作業道開設に7144万円、小規模土地改良に1600万円を計上している。

継続事業では、橋梁長寿命化修繕に2億2541万円を計上。伊藤橋の架替のほか、補修工事3橋、調査設計2橋などを行う。また、林業専用道幌加線開設事業に4520万円を充て、開設工事に着手する。

▼礼文町

普通建設事業費は8・98％増の11億2775万円を計上。新規事業では、大備団地建設1棟4戸に9000万円、礼文高寄宿舎改修に4137万円を充てた。

継続事業では、本年度から建設中のごみ処理施設建設事業の19年度支出分として5億489万円を盛り込んでいる。

▼利尻町

普通建設事業費には、47・8％増の7億770万円を計上。新規事業として沓形港防風柵整備に1億4400万円、泉団地新築2棟4戸に1億円を盛り込み、大幅な伸びを示した。

このほかの新規事業では、仙法志市街3号線道路改良に6120万円、久連船揚場波除堤改良に1500万円を充てている。

▼利尻富士町

普通建設事業費には、73・6％減の3億3027万円を計上。利尻富士支署消防庁舎建設事業の完了によって大幅な減額となった一方で、特別会計では特別養護老人ホーム建設事業に17億970万円を盛り込んでいる。

新規事業では、栄町3号線改良事業に4200万円、旧消防庁舎解体設計費に500万円を充てている。

▼幌延町

普通建設事業費は25・2％減の8億3706万円。大幅な減額は、北海道農業公社が事業主体の幌延西部地区草地畜産基盤整備事業が完了したため。

新規事業をみると、問寒別除雪センター整備に4189万円、東ケ丘スキー場整備に3725万円を計上。除雪センター整備では車庫棟S造平屋143平方㍍の新築、スキー場整備では管理棟の大規模改修を実施する。

宗谷管内10市町村の2019年度予算案

（金額単位・百万円）

	一般会計		普通建設事業費	
	予算総額	18年度比	予算総額	18年度比
稚内市	24,565	104.7%	3,792	154.2%
猿払村	4,603	100.5%	625	76.2%
浜頓別町	4,612	89.3%	834	54.1%
中頓別町	3,453	88.8%	539	77.3%
枝幸町	11,276	109.2%	2,040	146.1%
豊富町	5,032	99.8%	572	102.1%
礼文町	4,709	104.9%	1,127	108.8%
利尻町	3,715	112.2%	707	147.8%
利尻富士町	3,874	82.3%	330	26.4%
幌延町	5,015	93.5%	837	74.8%
合計	70,854	100.7%	11,403	100.4%

※稚内市、中頓別町、豊富町は骨格編成。浜頓別町と枝幸町は18年度当初予算が骨格編成のため、肉付補正後との比較

道会場　98人が難関突破

技術士第二次試験合格者

日本技術士会は8日、2018年度技術士第二次試験の最終合格者を発表した。

全国では総合技術監理を含む21部門合わせ、前年度より1146人少ない2355人が難関を突破。対受験者合格率は9・1％（前年度比4・2ポイント減）と5年連続で低下した。

このうち建設部門の合格者は前年度より931人少ない886人となり、合格率は6・3％（同6・5ポイント減）と大きく低下した。

北海道会場分の合格者は技術部門92人、総合技術監理部門6人の計98人で、対受験者合格率は6・4％（前年度比6・5ポイント減）。例年受験者が多い建設部門は39人が難関をクリアした。

同会は文部科学大臣の指定機関として、国に代わり技術士試験の実施、登録等の業務を行っている。二次試験合格者が「技術士」の名称を使用するには、日本技術士会に登録申請する必要がある。

北海道会場分の合格者はつぎのとおり（敬称略、受験番号順）。

□ 技術部門（総合技術監理を除く）

【機械】

▼加工・ファクトリーオートメーション及び産業機械

▽日戸　光輝

▼交通・物流機械及び建設機械

▽高木　亮

【電気電子】

▼発送配変電

▽大村　剛宏

▼情報通信

▽多田　久▽山本　朋幸

▼電気設備

▽黒川　泰弘▽大岳　利光

【金属】

▼金属加工

▽大友　浩一

【資源工学】

▼資源循環及び環境

▽齋藤　渉

【建設】

▼土質及び基礎

▽阿部　和弘▽亀田　卓三

▼鋼構造及びコンクリート

▽永野　太一▽佐藤　廣直

▽石井　尚也▽小寺　利治

▼都市及び地方計画

▽髙橋　秀士

▼河川、砂防及び海岸・海洋

▽小西　英敏▽梅津　聡

▽菊地　則雄▽定免　純司

▽大中　邦彦▽松田　博文

▽竹村　健▽雨夜　博史

▽石川　準▽大沢　茂

▽工藤　雄大▽中津　隆文

▽鈴木　健治

▼港湾及び空港

▽柏葉　導徳

▼道路

▽岡田　剛▽和島　基生

▽寺岡　伸幸▽筒井　亮

▽天野　繁▽伊藤　直也

▽広瀬　史生▽原口　征人

▽中村　幸治▽木浪　圭伸

▼鉄道

▽佐々木　良

▼施工計画、施工設備及び積算

▽鈴木　淳一▽工藤　玲司

▽類瀬　清▽阿部　健一

▼建設環境

▽髙木　秀寛▽渡辺　孝行

▽赤根　慶一

【上下水道】

▼上水道及び工業用水道

▽本間　美樹治▽藤田　将輝▽髙橋　裕作

▼下水道

▽三坂　泰之▽小林　克行

▽大久保　達郎▽畑野　貴俊

【衛生工学】

▼水質管理

▽市川　浩樹▽川口　倫田

【農業】

▼農業土木

▽横山　智克▽青山　光生

▽草薙　忍▽河原畑　正也

▽八百川　朋世▽山本　均

▽塩飽　宏輔▽菊地　修

▽新津　雅士▽植田　琢也

▽猪口　恵助▽岡崎　宏軌

▽山田　康史▽髙橋　雅一

▼農村地域計画

▽三野　康洋

▼農村環境

▽藤原　久司

【森林】

▼林業

▽竹内　摂雄

▼森林土木

▽佐藤　文之

▼林産

▽近藤　健彦

▼森林環境

▽岩瀬　聡

【水産】

▼水産加工

▽山田　芳孝

▼水産土木

▽松尾　義雄▽菊地　康宏

▽近藤　直博▽桑田　一良

▽田中　広樹

【経営工学】

▼サービスマネジメント

▽山根　庸夫

【応用理学】

▼地質

▽寺口　慧介▽廣林　毅之

▽三原　要

【環境】

▼環境保全計画

▽相原　利吏

▼環境測定

▽平田　健太郎▽神谷　裕幸▽松本　理宏

▼自然環境保全

▽小川　遼

□ 総合技術監理

▼建設―鋼構造及びコンクリート

▽牧島　基樹

▼建設―河川、砂防及び海岸・海洋

▽鳥谷部　寿人▽佐藤　力信

▼建設―道路

▽吉田　真平▽小田嶋　正之

▼建設―建設環境

▽大坂　哲也

4月8日に総会

釧路建親会

【釧路発】釧路建親会（上田修平会長）は、4月8日午後5時30分から釧路プリンスホテルで2019年度総会を開催する。

技術士 合格 おめでとうございます。

技術士・日本技術士会に関する
ご相談は下記北海道本部にどうぞ

技術士 北海道 で検索

公益社団法人
日本技術士会
北海道本部
TEL：011-801-1617
e-mail：hkd-eng@ipej-hokkaido.jp